

2014年岩手県消費者大会アンケートまとめ

2014年10月30日(木)サンビル7階にて開催

参加者 約400名 アンケート回収 101枚(昨年85枚)

年代 20代=1、30代=11、40代=12、50代=23、60代=35、70代以上 17

性別 女性 71 ・ 男性 6 ・ 不明 24

(1) 全体会基調講演について

- ・ 今までの消費税の学習と違った見方で「目からウロコ」のお話で大変興味深く聞いた。(7名)
- ・ 知らないことがたくさん聞け、大変良かった。(8名)
- ・ とてもわかりやすいお話だった。(9名)
- ・ グラフや表の見方が難しかったが、話を聞きながらだとわかりやすかった。
- ・ 税の仕組みがわかりやすかった。
- ・ 聞きやすくわかりやすかった。(4名)
- ・ 難しい話をわかりやすく話され今日の基調講演はすばらしかった。(5名)
- ・ とても勉強になった。(10名)
- ・ もっと聞きたかった。(5名)
- ・ お話いただけなかった後半もぜひ聞きたい。(3名)
- ・ 難しい話をわかりやすくかみ砕き、聞きやすい講演だった。(2名)
- ・ 難しかった。(2名)
- ・ アメリカが日本の消費税について反対していることをはじめて知った。
- ・ アメリカが消費税に対してこんなに批判しているのは初めて聞いた。報復としてのTPPだとのことだが、消費税の被害もTPPの被害も国民で二重につらい状況にさせられていると思って怒りがわいた。
- ・ 外国から見た日本の消費税についての考え方がわかってよかった。法人税を低くして、貧困の庶民に負担を負わせる消費税、上げなくてもよいことがわかった。
- ・ とても分かりやすく、税金のしくみまで教えていただいた。政府がTPP交渉に参加すること自体おかしいと思っていたが、消費税増税とペアになっているのかと学習し、あらためて消費税、TPPに反対したいと思う。
- ・ とても楽しくお話を聞いた。最後にTPPにつながったのはびっくりした。消費税増税反対とTPP参加反対が一緒にできるなんて一石二鳥かもしれない。
- ・ 国際的な視点からいろいろな話を聞いて、国(政府)が言っていることは本当のことではないということがわかった。まだ希望はあると思った(日本は経済的に危機的状況じゃない)。消費税値上げとTPPを中止すれば、内需拡大につながるとわかった。
- ・ TPPについてのお考えを伺えたらと思う。
- ・ 日本もアメリカのように特定企業への利益だという考えで消費税をなくしてほしい。
- ・ 消費税に対する新しい視点からの真実の指摘はとても真新しく学ぶことができた。
- ・ 消費税は税金ではなく物の値段だという新しい(?)事実を知って驚き…もっと裏のカラクリを知りたい。
- ・ 消費者にとって消費税は物の値段ということになるほどと思った。
- ・ 消費税は消費者にとっては物の値段であるということをはじめ、ガソリンの価格上昇は原油価格、為替レートは原因ではなく、消費税増税分+便乗値上げが要因であることがわかり、自分の生活に大きく影響している部分の知識が深まり、勉強になった。景気に消費税増税の影響があること等本当に勉強になった。

- ・ 消費税についてわからないことが多かったので来てよかった。岩本先生のようなすばらしい方が国会議員になって日本の経済を改革してくれたらいいのにと考えた。
- ・ 今まで消費税を上げないと日本の経済が成り立たないとばかり思っていたが、そうではないことがわかった。10%よりは8%がましと思っていましたが、そう思わせる流れがわかった。これ以上の消費税アップはもちろん、下げていく方向でわたしたちも声を上げていく必要があると知り、本当によかった。
- ・ 消費税10%にならないようますます反対していかなければと感じた。日本がお金に困っていないと安心してた。
- ・ 消費税増税は社会保障に使われる、このままでは保障できないとしか聞いていなかったの、国はまだ破綻しないし、金もあるということは知らなかった。日本は輸出三行で外貨を当てにしていると思っていたが、内需型だということも知ってびっくり。一方的な話だけでなく、いろいろな方面から話を聞いて広げていかないといけないと思った。
- ・ 消費税増税はすべて社会保障に使うということだが、まったくそれが実感できず、毎日の生活だけが苦しめられている現状をもっと政府に国民の声として届けたいと思う。
- ・ 国民は勉強しないと一方的な情報にだまされてしまいがち。消費税には反対だが少なくとも今まで支払った消費税は本来の目的に使用し、生活を良くしてほしいと思う。
- ・ 私たちの知らない政府の中、そして外国とのかかわり方、アメリカは消費税がないことなど大変勉強になった。
- ・ 消費税のしくみ、国の財政は実は安定していることがとてもわかりやすい勉強になりました。
- ・ 消費税の裏表がわかった。大企業優先の法人税0%の理由。でも国民生活がだんだん悪くなる。どこかでストップさせたい。
- ・ 消費税廃止になるまで運動をし続ける必要があるとあらためて実感した。
- ・ 消費税が上がって今でさえ生活が苦しくこれ以上は無理と感じていたが、先生のお話を聞いて消費税増税はしない方が国にとっても経済の活性化になると知り驚きでした。財務省・国政にだまされていることを実感した。
- ・ 国にお金がないということはウソで実は大丈夫なんだとわかった。消費税マジック松竹梅(10、8、5)のお話はわかりやすかった。輸出企業に対して消費税から還付金が出ているのも初めて知りました。福祉に使ってくれるものと思い、支払っている消費税ですが、単なる値上げと聞いてがっかり。10%に上げてほしくない。
- ・ 消費税5%になり暮らしにくさを実感していたが、UP分は大企業(輸出できる)の懐へ行くことと知り、戦前の状態へ戻っていると思った。農地も集約され企業型の地主となっている。少子高齢化で後継者がいないは背景もあるかもしれないが、年金生活の庶民は最低限度の暮らしもできなくなりそうな気がした。
- ・ まったく腹の立つ消費税。最近本当に8%は大きいと感じている。
- ・ 具体的な数字を示してのお話でよく理解できた。消費税がいかに不条理なものか、日本の経済状態が国民に正しく伝わっていないということがよくわかった。安倍内閣の二枚舌に惑わされないようにしなくては。
- ・ すごく勉強になり消費税を見る目が変わった。
- ・ 本当の話、裏の話が聞けておもしろかった。
- ・ 情報の重要さを認識した。自分で情報を正確に把握して考えなければならぬと思った。経済についても視野が広がった。
- ・ 普段新聞等を読み比べてみているが、マスコミの責任も大きいと思った。真実がぼやかされっぱなし。参戦もこのようにすすめられてきたのだと思う。しっかり学び声を上げていきたい。
- ・ 実情がわかってよかった。安心感がでてきて過剰な不安なくマスコミにだまされることなく生活していきたい。
- ・ 一般人には内容がわからなくなるように話を難しくしたりして(政府が)ごまかしているように思えた。

- ・ 日本の財政がはつきりわかってよかった。
- ・ 日本は赤字と思っていたが、実は違っていたこと、消費税は上げなくてもいいことがよくわかった。
- ・ 日本は借金大国だと思っていたので早く借金を返してほしいと思っていた。これからはもっときちんとした情報を得て、自分で考えたいと思った。
- ・ 日本はお金持ちだったと言うことを知り驚いた。(2名)
- ・ 国の財政がないということで消費税増税は仕方がないと思っている人が多いと思う。私は今日のお話を聞いて8%も10%もありえないと思った。
- ・ 政府では日本は赤字だといっていたがそうではないと聞いて少し安心した。消費税は増税しなくても良い。今までは赤字だからと言われていたので仕方ないと思っていた。
- ・ 消費税を支払うとき大変な思いをしていましたが、とにかく支払わなければという思いだけだったのですが、もっと疑問を持たなければと思った。
- ・ 経済から世界の駆け引きを学ぶことができおもしろく講演を聞くことができた。消費税とTPPの関係もなるほどと思った。消費税はやはり悪税であることを確信できた。
- ・ 国際的に日本の消費税についての勉強ができた。日本経済の歴史から見ても消費税の増税はおろか、5%に引き下げても大丈夫とのこと。これからも増税に反対していく。
- ・ 消費税は今後引き上げを反対していく。できれば廃止の方向に持っていきたい。
- ・ とっかかりは難しいと思ったが(わからない用語がいっぱいあって)一つ一つをわかりやすくお話いただき税のしくみなり日本経済の状況が少しはつかめたと思う。国民がおきざりにされている。
- ・ 国民経済の問題、「民生」(孫文)の問題が良く解った。経済の問題で政治が動いている。国民経済の問題の学習をしながらの消費者運動にしてほしい。
- ・ 日本経済や外国との関係などわかりやすくとても勉強になった。
- ・ 日本経済の裏側を知ることができた。
- ・ 経済についてはわからないことが多かったのですが、今回の説明で少しわかったような気がする。時間が足りなくて残念。
- ・ 世界経済と家計とはあまり縁がないと思っていたが、つながりがあるとわかり、しっかり勉強したいと思った。
- ・ まったく苦手な経済の講演でしたが、よくわかる(初めて知る)ことばかりだった。
- ・ 新しい視点で経済の話が聞けて良かった。
- ・ 政治家が不勉強なのか。わかっているても不公平な消費税を導入するのはなぜだろう。輸出企業(大企業)だけの政治家がそろったということだろうか。消費税をストップさせることの運動の意義がしっかりつかめた。とにかくすばらしい学習の場となった。
- ・ 政府が言っていることが先生の話で間違っていること、ちゃんと情報が伝わっていないのはどうしてかと思った。ただ10%増税反対というだけではなく、もっと学習しなくてはと思った。
- ・ 内容を聞くことにより自分の行動へ移す。大切なことが確認できた。常に思うことだがあるものだけで信じることは危険だ。消費税は消費者が払うものでなく、事業主が払うものであることがよくわかる話だった。歯切れよくわかりやすい講演でとてもよかった。
- ・ お金の話は難しいイメージがあり、ニュースもスルーしていましたが、今日の講演でわかりやすく教えていただいたので敬遠しないで勉強しようと思った。アメリカの自由さと日本のセコさ。比べると面白い。アメリカ的思考をしてくれる偉い人たちが増えてほしい。
- ・ 日頃からおかしいと思っていたこと(消費税の逆進性やこのグローバル時代にはそぐわない税金など)をととても具体的に説明していただいてよかった。
- ・ 最初に話された「正確な情報」「情報を鵜呑みにしないで確かめる」のが大切ということは、全てに通じること

だと思った。

- ・ 疑問～先生が参議院で話したことを誰がもみ消したんだろう。どんな屁理屈を押しかぶせられたか、私のよ
うなバカでもすっきりした話をもみ消して悪法を押し通したなんてまったくくやしい。

(2) 今後学習や運動をしたいテーマ

- ・ 消費税のこと、TPPのこと、自分の生活に深く関わっていくことがたくさんあるので勉強したい。
- ・ 消費税増税
- ・ 消費者として消費税 10%にしないための運動
- ・ 消費税をなくす
- ・ 社会保障(3名)
- ・ 介護制度
- ・ 介護の実態と安心して暮らせる社会づくりのための運動と学習
- ・ 子ども医療費の助成制度成功
- ・ 子育てについて(子育てに関わる社会保障の充実、教育、保育、医療費など無料にして少子化問題を解消すべき)
- ・ 子ども関連
- ・ 経済についてもう一度聞きたい
- ・ 働く女性の現状
- ・ 食糧問題(農薬やポストハーベスト等)
- ・ 農業の将来、地域の未来について話し合いたい。農業の担い手不足が深刻。
- ・ 郷土岩手の大切なものは何か。それをどのようにして創っていくか。
- ・ 消費者問題
- ・ 振り込め詐欺、悪質商法への対応・実態
- ・ 貧困・格差
- ・ 憲法を変えないための運動
- ・ 憲法9条
- ・ 平和(2名)
- ・ 日中・日韓の関係改善について
- ・ 秘密保護法
- ・ 原発問題
- ・ 原発廃止の取り組み
- ・ 原発再稼働反対
- ・ 原発も含めたエネルギー問題
- ・ 環境問題
- ・ 生活全体の話
- ・ 今は今回の柱でいいと思う
- ・ もう一度岩本先生の講演を企画してほしい
- ・ 反対の署名運動を広く行うこと
- ・ 消費税、医療費の署名等に参加していきたい
- ・ いわて生協に所属しているので署名等で運動に参加できればと思う。
- ・ 流通について

(3)分科会の感想

第1分科会 農業

- ・ 家族や地域、農協を中心として、昔から苦労を重ねながらも「農業」を喜びや生きがいとして続けてきたものをこわし、営利目的の企業化する農政改革、農業改革に反対。
- ・ JAが会社化するのは反対。
- ・ 農政改革の結果でどうなるか。私たち中山間地帯、小規模農家にどんな関係が出てくるか。自家野菜(消費分)で頑張る、赤字経営なので米は休耕する(今年は本当に実感した)。
- ・ 農業問題、農業改革についての現状を農業者以外の人にもっとお知らせして賛同を得るようにしたらどうか。農家でもわからないから。JA貯金やJA共催みたいにCMを流して。
- ・ 農業団体はやはり改革は必要！時代に合わせて変わらなければならない。生産者は現在可能な限りの経費節減をしても労力に見合わない収入になっている。ひとつ牛乳を例にとれば、全農が介入しているために、他県より乳価が安かったり、牛乳があまれば、いとも簡単に生産調整をさせ、捨てさせる。資材を買うにしてもペーパーマージンを取られるため、業者よりも高い。中央会は東北に一つで良い(賦課金を減らして)。全農は会社化して業者と競争させた方が農家にメリットがある。信連は安全なサラリーマンにしか貸したがらない。共済連はJA職員泣かせ(ノルマ)。
- ・ ここ 20 年で私たちのくらしはずいぶん変わった。農協改革もそうだが、少子高齢化の社会で今までと同じではなく現代の社会に合うよう改革も内容については一部必要と思う。
- ・ 農業問題も奥が深いと感じた。
- ・ 地産地消のものを食べられる喜びをこれからも広げていければと思う。
- ・ 安全・安心な食を国民全体で守りたい。
- ・ 安全・安心の野菜を食べたい。若い人が農業にかかわりやすくなると良い。
- ・ 農業は地産地消を推進しなければならないと思う。できるだけ家庭園芸・菜園は手軽にできるシアパートのベランダでもできるので多くの方に参加してほしい。
- ・ 働く意欲がなくなるような製作ばかり。地産地消とまではいなくても、自家栽培・自家消費にはげみたいと思う。
- ・ TPPが可否どちらになるかはわからないが、どちらにせよ今後日本農業をなくさないためにも、自給率をこれ以上下げないためにも、輸出を強化すべきだと思う。
- ・ 生産者と消費者との連携がどうあればよいか深められれば良いと思う。
- ・ 生産者にとっても消費者にとっても大変きびしい時代だと思った。
- ・ 農家の大変さがわかった。私たち消費者にできることはなにかと思った。
- ・ 消費者としてどう関わっていくのか、でも知らんぷりできない問題だ。企業が入ることによって地域の分断とか一労働者に成り下がったり、くらしが立ち行かなくなるのは困る。
- ・ 消費者なので聞くことが初めてのことばかりだった。学習していかなければならないと思った。
- ・ 内容が難しかった。もう少し解りやすくやわらかく説明してもらえればうれしかった。農業をされている方々の負担が増えないよう消費者が安心して生活できるよう改革されるよう願う。
- ・ 専門的なお話であまりよくわからなかった。難しい。でも農業に従事する方、農協にとって政治との間で大変になっているんだなという気がした。
- ・ うーん、難しい。安全安心なものを提供し消費できる。そしてお互いが人間らしく生活できる世でありたい。打倒安倍政権！
- ・ JAのあり方、大切さを痛感した。

- ・ JAが株式になった場合、職員の給料はどこからでるのか。
- ・ 農協のことがよくわかった。政府が一方的に決めるようにならないように応援したいと思う。今ある米の問題も少しわかった。日本の農業がすごく厳しい状況であることが具体的にわかった。
- ・ 「農政改革」という文言はあまりに大きくよくわからないが、地産地消については農家・消費者の本音を聞きたい。
- ・ 地産地消についてももう少し話をしてもらいたかった。農協改革とJA改革がメインになっている気がした。

第2分科会 子どもの医療費

- ・ 現在子育て中の若いお母さん方のお話を聞いて、せめて医療費負担を中学生まで無料に、現物給付になるように運動していこうと思った。
- ・ あきらめない運動の大切さを知った。
- ・ 運動の進め方、若いお母さんの声などを参考に頑張ります。
- ・ 斉藤県議から新情報をお聞きすることができた。

第3分科会 平和

- ・ 「特定秘密保護法」は話を聞いてもちょっと難しく、ますます必要ない法律だと思った。戦争にむかっていくことだけは絶対に食い止めたいので、反対の声を上げていきたい。
- ・ 特定秘密保護法施行後に集団的自衛権が行使されることの恐ろしさを再認識しました。皆さんの平和への思い、アドバイスに勇気をいただきました。
- ・ 原発のことも秘密になるのか？
- ・ 国民が知らぬ間に法制化されている現実。やはり学習が必要だと感じた。講演がまとまってわかりやすかった。日常的に声を上げる身近なところから行動していくことが大切ですね。
- ・ わかりやすく不安がはつきりしてよかった。
- ・ 「私たちがどのようにして運動を広げていか…」という悩みについての声が出て、思いを共有できたと思う。細々とでも続けていくということ。
- ・ 私たちにできることはなにかが大切になってくる。外に向かってどう広めるのかが大切。
- ・ 危機感がさらに増した。最近のマスコミの劣化により本当のことが正義感など無視してごまかして報道され、国民がめくらにさせられつつある。今日のような「学習して認識し行動に移す」を今こそ！聞く耳をもたないおろかな安倍をなんとしてもおろさねば。
- ・ 弁護士のみなさんと学校が協力して授業をしていることを聞き、心強く感じた。
- ・ 次年度も参加し、さらにテーマを深めたいと思った。
- ・ 安倍総理は子どものころ祖父である岸信介のひざの上で日本国憲法が制定されたことを悔しがったと言う。だからいつか憲法を改正して日本人で本当の憲法を作るといつか聞いたことがある。彼は今でも祖父の思いを貫こうとしているのかもしれない。絶対許せないこと。
- ・ もう少し平和に関して詳しい方だと良かった。
- ・ 発言の人の声が小さくて聞き取りにくかった。残念。

第4分科会 消費者

- ・ 生活の中で一番遭いやすいかなと思い参加。フリーダイヤルや他県からの電話には出ないように留守電にしている。だまされた人の例を聞いて、年を取ると判断能力も落ちるので気をつけたい。昔、実家に嫁いだ娘あてに「借金未納の裁判を起こします」のハガキが届きびっくりした。親はそのハガキの電話へかけようか悩

んで血圧が上がって病気になってしまった。そのときは詐欺だと気づいて何もなかったが、子どものことと思って1人で悩んでしまう年寄りもいるので心配だ。

- ・ 涙がでそうになった。相談を受ける人も心のカゼになることがなければいいなと思った。

第5分科会 被災地の復興

- ・ 具体的な身近な体験の紹介で大変興味深かった。一番大切なことは、被災地の自立支援と思うので、自立に大切なことをいかにサポートしていくかではないかと感じられた。
- ・ とても分かりやすく、被災地の様子や他の団体の支援活動などを知ることができた。
- ・ とてもいい話だったが、質問コーナーで参加者の報告会が自慢話になっている感じがした。考えすぎでしょうか？

第6分科会 環境

- ・ 洗剤と石けんの違いを知り、普段男洗濯を見直さなければいけないと反省。巧みな宣伝に惑わされて香り製品を愛用している娘たちに今日学んだことを知らせたい。
- ・ 合成洗剤は使わないようにしたい。知人にもぜひ教えたい。
- ・ 洗剤の水に与える影響の大きさにあらためてびっくりした。だいぶ前に一度洗剤の学習で教えていただいたことを思い出した。ちょっとずつ石けんに変えようかな？
- ・ 石けん使用を続けます。
- ・ 日常使う石けんにひそむ危険。企業側の安全意識がいかに低いかわかった。
- ・ 環境をつくる一人も自然も大切なことと思った、洗剤を使用するときは注意していきたいと思う。
- ・ とても勉強になった。

(4)その他

- ・ 時間の都合午前中のみの参加ですが、子どもの医療費助成制度は改善してほしい(現物給付に)！ぜんそくなど定期的に通院をしなければならぬ病気も多く、予防のためとはいえ足が遠のき発作が起きたときに通院するといった風に…。安心して治療ができるようにしてほしい。せめて小学生までは医療費の無償化を！
- ・ もう少し簡単なアピールを。あれもこれもでぼやけてしまう。
- ・ 私の年代(60代)というか歯の関係で胸肉から揚げはちょっと…。ひき肉か魚希望。
- ・ 「仕方ないね」の声が出ないような勉強会(地域で)。会場が大きいと足がすくむが自分の地域で開催されると行きやすい。
- ・ 午前～午後までは疲れた。(2名)
- ・ 良かったが、もっと小さなホールで少ないメンバーで学習会をしたい。

消費者大会を知ったきっかけ

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|----|
| 1. 所属団体から | 69 (医療生協1) | 2. 生協のチラシ | 22 |
| 3. 新聞から | 1 | 4. その他 | 4 |